

# 前沢伸行教授 略年譜および業績目録

## 【略年譜】

- 一九五一年 三月二五日 東京都葛飾区に生まれる
- 一九五七年 四月 東京都葛飾区立堀切小学校入学
- 一九六三年 四月 東京都足立区立東綾瀬中学校入学
- 一九六六年 四月 東京都立上野高等学校入学
- 一九六九年 三月 東京都立上野高等学校卒業
- 四月 東京都立大学文学部入学
- 一九七三年 三月 同学部人文科学科史学専攻卒業
- 四月 東京大学大学院人文科学研究科西洋史学専攻修士課程入学
- 一九七五年 三月 同専攻修士課程修了
- 四月 同専攻博士課程進学
- 一九七八年 三月 同専攻博士課程単位取得退学
- 一九七八年 四月 東京大学文学部助手
- 一九八四年 四月 東京都立大学人文学部専任講師
- 一九八六年一〇月 同学部助教授
- 二〇〇五年 四月 首都大学東京・都市教養学部教授

【研究業績】

(一) 著書

『文献解説 ヨーロッパの成立』南窓社、一九八一（共著）

『ボリス社会に生きる』世界史リブレット二、山川出版社、一九九八

『文献解説 ヨーロッパの成立と発展』南窓社、二〇〇七（共編著）

(二) 論文

『紀元前五・四世紀のアテナイにおける海上貿易と *ekdosis*』『西洋古典学研究』二五、一九七七、四三～五三ページ

『紀元前四世紀のアテナイの海上貿易——海上貸付の分析を中心に』弓削達・伊藤貞夫編『古典古代の社会と国家』

東京大学出版会、一九七七、一〇七～一四六ページ

『〈アキレウスの盾〉解説』『西洋史研究』新一、一九八二、二五～四三ページ

『ドラコンの殺人の法とアテナイ市民団』『法制史研究』三五、一九八六、一～四七ページ

『古典期アテナイの奴隷』弓削達・伊藤貞夫編『ギリシアとローマ——古典古代の比較史的考察』河出書房、

一九八八、三六一～三八四ページ

『Slave societies in the Greco-Roman Antiquity. *Forms of Control and Subordination in Antiquity*, edited by Toru

Yuge & Masaoki Doi, Tokyo 1988, pp. 16-18

『民会は国制の最高機関か？——アテナイ民主政と民会』『西洋史研究』新二一、一九九二、一三八～一四九ページ

『紀元前四世紀のアテナイの穀物取引』『西洋古典学研究』四一、一九九三、四八～五八ページ

『ソロン改革とアテナイの裁判制度』『東京都立大学人文学報』二四八、一九九四、二二～六二ページ

『ロビンソン・クルーソーの世界史』樺山紘一・木下康彦・遠藤紳一郎編『世界史へ——新しい世界史像をもとめて』

山川出版社、一九九八、五七～七六ページ

「古代ギリシャの商業と国家」『岩波講座世界歴史』一五、岩波書店、一九九八、一五七～一七九ページ

「シャーロック・ホームズの歴史学」『東京都立大学人文科学報』三〇六、二〇〇〇、一四五～一七四ページ

「歴史認識をめぐる諸問題」『人文科学報』（首都大学東京）三六八、二〇〇六、四三～六一ページ

「マックス・ヴェーバーと理念型の歴史学」『人文科学報』（首都大学東京）四三〇、二〇一〇、七一～九六ページ

「複雑系の歴史学」『人文科学報』（首都大学東京）五一二、二〇一六、一～三六ページ

### (三) その他

「ボリスとは何か」弓削達編『地中海世界』有斐閣新書、一九七九、一八～四〇ページ

「一九七八年の歴史学界——回顧と展望（古代ギリシャ史）」『史学雑誌』八八、一九七九、二八九～二九五ページ

「古代ギリシャ・ローマの共同性と奴隷制」歴史学研究会編『現代歴史学の成果と課題Ⅱ』二、青木書店、

一九八二、九二～一一一ページ

「世界史のなかの古代ギリシャ・ローマ」『歴史評論』四〇一、一九八三、四四～六五ページ

「歴史学と生活Ⅴ」『フォーラム』（跡見学園女子大学）二、一九八四、四〇～四一ページ

H・キンダー、W・ヒルゲマン『カラー世界史百科』増補版、平凡社、一九八五（共訳）

『詳解世界史』三省堂、一九八六（共著）

K・フォン・フリッツほか『歴史叙述』平凡社、一九八八（共訳）

歴史学研究会編『世界史年表』岩波書店、一九九三（編集委員）

「経済（古代ギリシャ）」伊藤貞夫・本村凌二編『西洋古代史研究入門』東京大学出版会、一九九七、四六～五八ページ

「戦後の世界史論と歴史方法論の現在」『二一世紀にひきづく課題』三省堂、一九九八、一四～一九ページ

「古代ギリシャの国家と共同体」歴史学研究会編『現代歴史学の成果と課題Ⅲ』二、青木書店、二〇〇二、九二～

一一四ページ

「シャールック・ホームズの歴史学」『歴史と地理』五七四、二〇〇四、四三～四六ページ

「古希臘の国家と共同体」『新史学』九、二〇〇九、二四九～二六三ページ（郭海良訳）

「二〇一〇年の歴史学界——回顧と展望（古代ギリシャ史）」『史学雑誌』一二〇一五、二〇一、二八九～二九五ページ

「歴史学研究会古代史部会——太田報告批判」『歴史学研究』四六四、一九七九、五一～五二ページ

「日本西洋史学会第二九回大会に出席して」『歴史学研究』四七五、一九七九、五六～五七ページ

「歴史学研究会古代史部会——森谷報告批判」『歴史学研究』五二三、一九八三、三三～三五ページ（田村孝氏と共同

執筆）

「書評——M.I.Finley, *Economy and society in ancient Greece*, London 1981; do., *Ancient slavery and modern ideology*,

London 1980]『西洋古典学研究』三二、一九八三、一一一～一一六ページ

「書評——桜井万里子「研究ノート——古代ギリシアのアテナイにおける姦通法」『東京学芸大学紀要 第三部門 社会科学』三八、一九八六」『法制史研究』三七、一九八七、三一八～三二〇ページ

「書評——M.H.Hansen, *The Athenian ekklesia*, 2 vols., Copenhagen 1983/89; do., *The Athenian democracy in the age of*

*Demos*, Oxford 1991]『西洋古典学研究』四〇、一九九二、一一一～一一五ページ

「書評——W.T.Loomis, *Wages, welfare costs and inflation in classical Athens*, Ann Arbor 1998]『西洋古典学研究』

四〇、二〇〇一、一三三～一三五ページ

『歴史学事典』一一（宗教と学問）、弘文堂、二〇〇四（学問四へ古代ギリシアの▽、神殿へ古代ギリシアの▽、キ

リシヤ哲学、ストア派、ソフィスト、ヘレニズム)

歴史学研究会編『世界史史料』一(古代のオリエントと地中海世界)、岩波書店、二〇一二(二〇四…ホメロスの世界、

一一五…前古典期末の交易、一一六…ソロンの改革、一二九…アテナイの奴隷、一三六…前四世紀アテナイの国  
家財政)